

明るい町づくりで 親子討論会

…大淵富士本中、西町…



【活発に意見を交換する親と子】

「戸別訪問して呼びかけた
かがありました」「青年の
熱意におされて……」討論会
場にあてられた大淵第2小講
堂は青春友の会員50人と同町
の父母150人でぎっしり。

討論会のテーマは、親たちが①青年をどう理解
しているか ②青年に望むこと ③青年の男女交際に
望むこと — 青年が①親に対する考え方②親に望む
こと。



【助言する斉藤市長】

まず、親側から「青年団と青春友の
会とはどこが違うの
か」と開口一番質問
すれば、「昔ながら
の青年団という名称
に抵抗を感じていた
ので、昨年4月、青
春友の会に変えた
仲間づくり、若いと
きでなければできない思い出をつくることと、奉仕
活動を主な事業としている」と青年側。大淵青春友
の会(加藤雅己会長)は、発足いらい1年、現在200
人の会員たちが新しい青年の姿をPRしながら前向

きに活動しています。富士本支部もその
一つ。

こんど青年側から「大淵2小の子ども
が年々減ってきている現象を親たちはど
う感じているか」「いまの親たちは俺れ
についてこいという意気がない」「富士
本を良くし、発展させるような手立てを
考えているのか」などの、若者特有のエ
ネルギッシュな意見が次から次に飛び出
ますと — 親たちも「ノンポリ呼ばわり
されているが、われわれも町の将来のこ
とを真剣に考えている」とか「昔の青年
は団結心が強かつたが、いまの若い者
にはそれが無い。青年たちこそしつかり
してもらいたい」と応酬する一コマも見
られました。こんどは身近な問題で親子討
論会を開きたいと、主催者の青春友の会
員は話していました。

- ◇…青少年活動指導員が講師で出席しました。…◇
- ◇…渡辺教育長が助言者として、時田徳子県…◇
- ◇…たちに呼びかけて開いたもので、斉藤市長…◇
- ◇…友の会富士本支部が、富士本中、西町の親…◇
- ◇…が開かれました。この討論会は、大淵青春…◇
- ◇…と、さきごろ大淵富士本町で親子討論会…◇
- ◇…明るい町をつくるにはどうしたらよいか…◇

表富士周遊道路 7月1日に一部開通

表富士周遊道路(スカイライン)が7
月1日から一部開通します。

表富士周遊道路は昭和41年から総工費
17億円で建設がすすめられていたもの
です。延長は34.5kmで、幅員は5.5mから
6.5mです。

こんど一部開通するのは富士市大淵か
ら富士宮市山宮までの9.5kmです。料金
は、普通自動車250円、小型自動車が
150円、特殊自動車500円、軽自動車や小
型特殊自動車、自動二輪車は50円です。

なお、右図の工事中区間の七曲りと新
五合目間、腰切塚と五本松間の開通は45
年5月の予定です。

